

アンケート調査結果

三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会

1. 実施したアンケート調査の概要

<アンケート種別>

<主な調査目的>

ニーズ分析を行う際に
主に利用

沿線住民
アンケート

- 沿線住民の移動の実態把握
- 芸備線・まちづくりに対するニーズの把握

ニーズ分析を行う際に
データの補完に利用

沿線事業所
アンケート

- 勤務者の通勤・業務移動の実態把握
- 芸備線・まちづくりに対するニーズの把握

沿線学校
アンケート

- 通学者の通学移動の実態把握
- 芸備線・まちづくりに対するニーズの把握

芸備線利用者
アンケート

- 芸備線利用の実態把握
- クロスセクター効果分析の基本データ取得

1. 実施したアンケート調査の概要

ニーズ分析を行う
際に主に利用

沿線住民 アンケート R7.11.27~ R7.12.24	対象者	沿線の各駅の駅勢圏内の居住者
	調査方法	配布：19,948世帯に郵送配布し、世帯内の1名に回答を依頼 (エリアごとに全戸配布/無作為抽出配布) 回収：郵送回収またはWEB回答
	回収結果	回収数 8,189人 (郵送6,186人、WEB 2,003人)、回収率41%
沿線事業所 アンケート R7.11~ R8.1	対象者	沿線の事業所(学校や病院を含む)の従業者
	調査方法	配布：事業所内での案内・配布(メール等での電子配布または調査票配布) 回収：WEB回答または調査票の直接回収
	回収結果	三次市：4事業所、162人 安芸高田市：4事業所、37人 安佐北区：8事業所、261人 東区：5事業所、196人
沿線学校 アンケート R7.11~ R7.12	対象者	沿線の学校の在校生
	調査方法	配布：学校内での案内・配布(メール等での電子配布または調査票配布) 回収：WEB回答または調査票の直接回収
	回収結果	三次高校：381人、向原高校：38人、高陽高校：665人、高陽東高校：268人、 広島文教大学附属高校：12人、広島文教大学：27人、広島城北学園：564人
芸備線 利用者 アンケート R7.11.8(土) R7.11.17(月)	対象者	芸備線(三次駅~広島駅間)利用者
	調査形式	配布：列車内、駅において調査員から利用者にアンケートを配布 回収：列車内、駅において調査員が利用者からアンケートを回収 (協力頂ける方は追加質問にWEB回答)
	回収結果	平日調査：6,700人(うち275人は追加質問にも回答) 休日調査：5,622人(うち166人は追加質問にも回答)

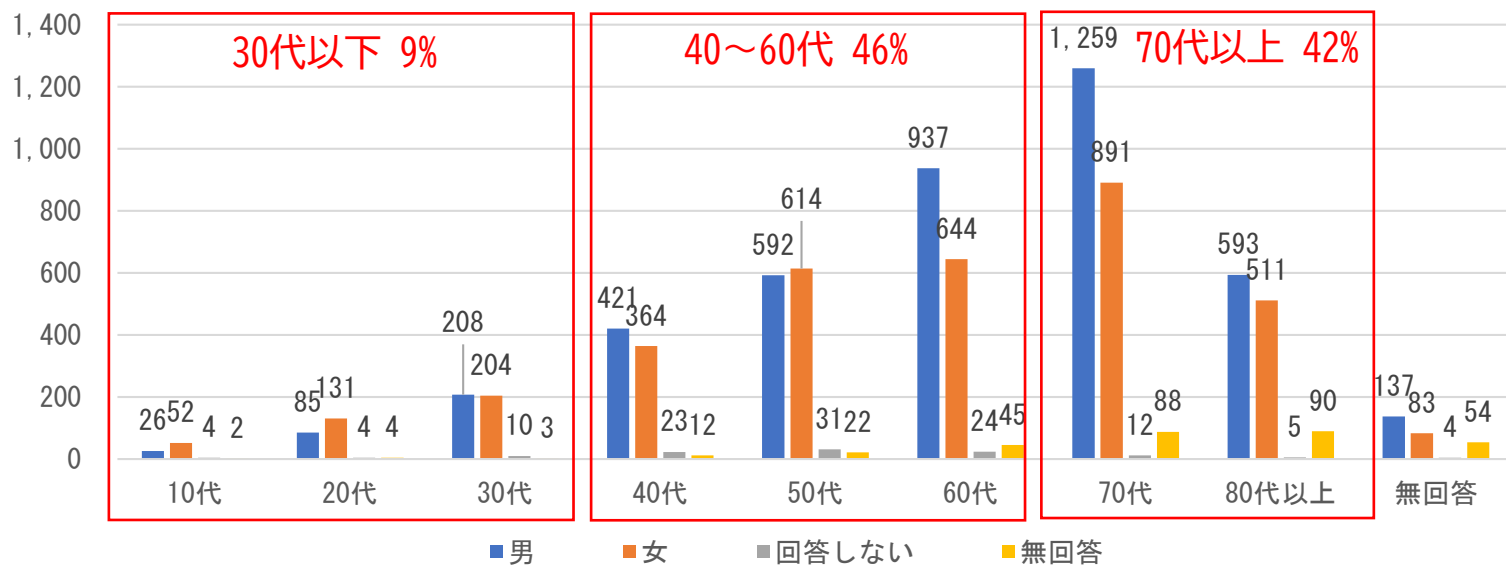
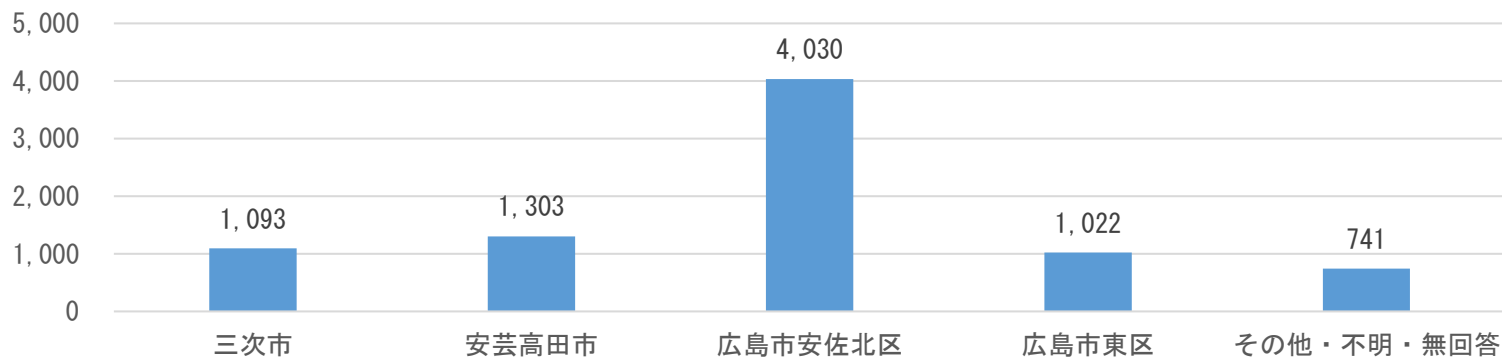
ニーズ分析を行う際に
データの補完に利用

2. 沿線住民の移動実態【属性データ】

沿線住民

- 全ての市区町村で1,000件以上の回答を獲得した。
- 70代、60代の回答が多い。

問 お住まいの郵便番号、年齢、性別についてお答えください。【総回答者数 8,189】

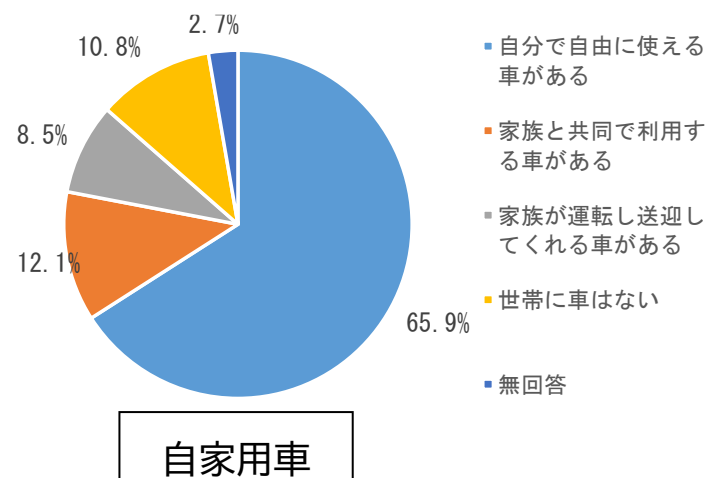
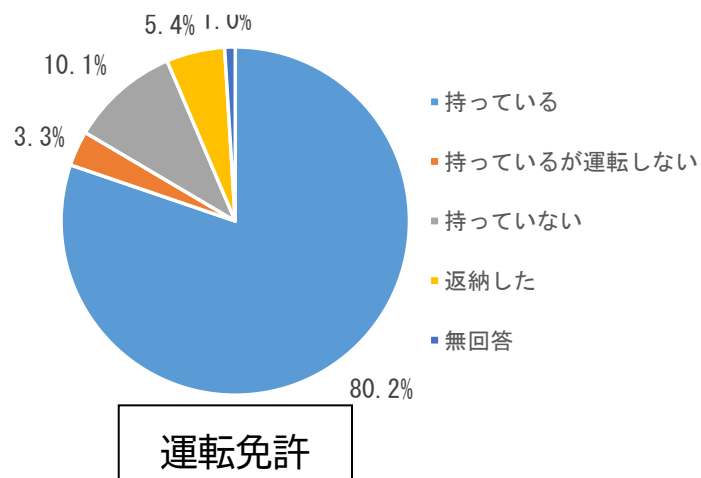
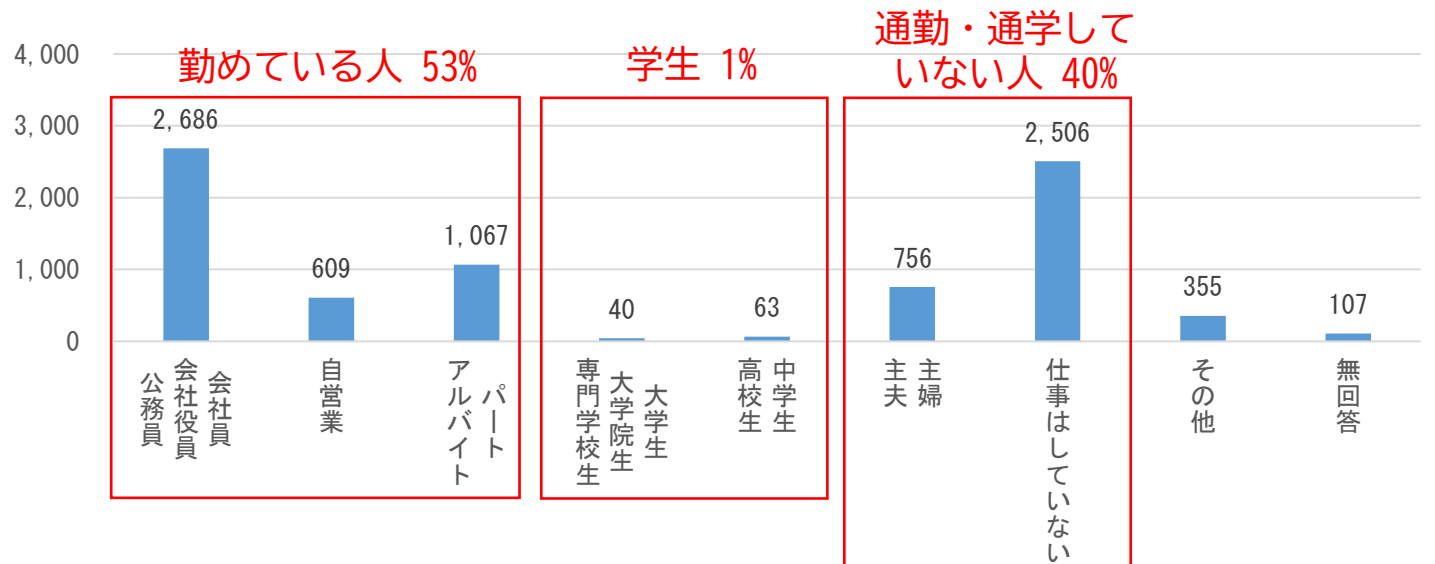


2. 沿線住民の移動実態【属性データ】

沿線住民

- 職業は、勤めている人が53%、通勤・通学していない人は40%であり、学生の回答は少ない。
- 回答者の8割前後が、運転免許を保有し、世帯に自家用車を保有している。

問 職業、自動車の運転免許、自家用車の保有状況について、お答えください。 【総回答者数 8,189】



2. 沿線住民の移動実態【属性データ】

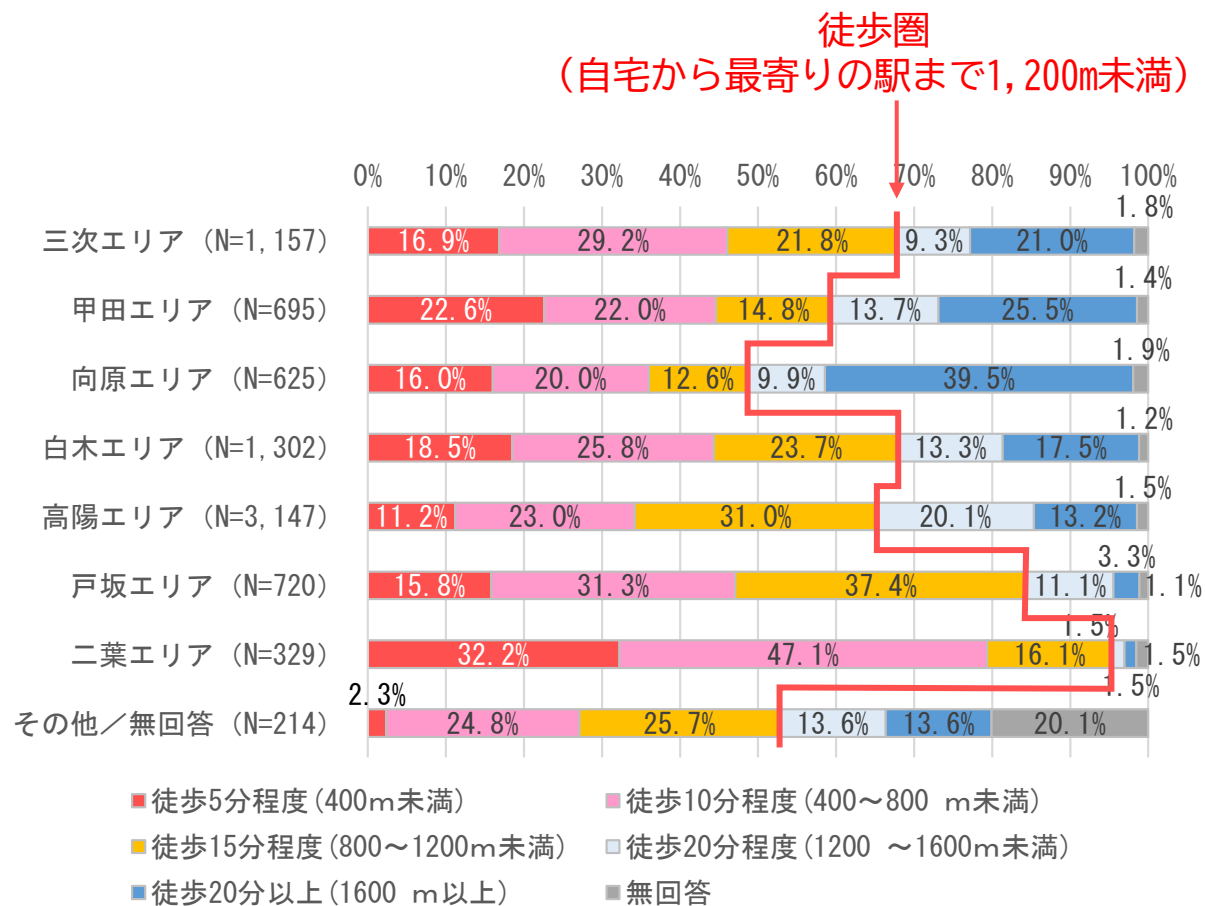
沿線住民

- 三次駅～矢賀駅の全ての駅で100件以上の回答を獲得した。
- いずれのエリアも概ね半数以上は徒歩圏（自宅から最寄りの駅まで1,200m未満）に居住している。
- 戸坂エリア、二葉エリアは8割以上が徒歩圏に居住している。

問 最寄りの駅について、お答えください。

エリア	最寄り駅	回答者数	
三次エリア	三次	558	1,157
	西三次	145	
	志和地	262	
	上川立	127	
	複数回答	65	
甲田エリア	甲立	471	695
	吉田口	215	
	複数回答	9	
向原エリア	向原	625	625
白木エリア	井原市	240	1,302
	志和口	482	
	上三田	193	
	中三田	189	
	白木山	167	
	複数回答	31	
高陽エリア	狩留家	214	3,147
	上深川	173	
	中深川	323	
	下深川	649	
	玖村	510	
	安芸矢口	1,224	
	複数回答	54	
	戸坂エリア	戸坂	
二葉エリア	矢賀	329	329
広島エリア	広島	25	25
その他		103	103
無回答		86	86
合計		8,189	8,189

問 自宅から最寄りの駅までの距離について、お答えください。













































2. 沿線住民の移動実態【属性データ】

沿線住民

- 三次・甲田・向原エリアは、免許・世帯内の車とも保有率が9割前後と高い。
- 広島駅に近いエリアほど、免許・世帯内の車とも保有が少なくなり、保有率は8割前後である。

運転免許、世帯内の車の保有率を最寄り駅・居住エリア別に集計

エリア	最寄り駅	回答者数		免許あり		世帯に車あり	
		駅別	エリア別	駅別	エリア別	駅別	エリア別
三次エリア	三次	558	1,092	 89.1%	89.7%	 90.5%	91.4%
	西三次	145		 93.1%		 89.7%	
	志和地	262		 89.3%		 93.5%	
	上川立	127		 89.8%		 92.9%	
甲田エリア	甲立	471	686	 91.3%	89.2%	 92.1%	90.4%
	吉田口	215		 84.7%		 86.5%	
向原エリア	向原	625	625	 87.0%	87.0%	 90.9%	90.9%
白木エリア	井原市	240	1,271	 82.1%	83.2%	 84.6%	88.5%
	志和口	482		 82.6%		 88.2%	
	上三田	193		 85.0%		 91.2%	
	中三田	189		 84.1%		 92.1%	
	白木山	167		 83.2%		 88.0%	
高陽エリア	狩留家	214	3,093	 85.0%	82.0%	 90.7%	86.0%
	上深川	173		 88.4%		 91.9%	
	中深川	323		 86.7%		 90.7%	
	下深川	649		 78.6%		 81.8%	
	玖村	510		 78.0%		 81.2%	
	安芸矢口	1,224		 82.8%		 87.3%	
戸坂エリア	戸坂	720	720	 80.7%	80.7%	 79.9%	79.9%
二葉エリア	矢賀	329	329	 79.0%	79.0%	 81.2%	81.2%
合計		7,816	7,816	 84.1%	84.1%	 87.2%	87.2%

※ 最寄り駅不明・その他を除く

2. 沿線住民の移動実態【通勤】

沿線住民

- 居住市区町村内に勤めている人の割合が高いほど、自家用車利用率が高い。
- 広島駅に近づくほど、自家用車利用率が低く、芸備線を含む公共交通利用率が高い。

問 通勤先の市区町村名について、お答えください。【通勤者数 3,616】

通勤先の市区町村	回答者の居住エリア						
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
三次市	75.8%	15.6%	8.4%	1.6%	0.4%	0.5%	0.5%
安芸高田市	8.0%	66.3%	60.6%	8.7%	1.7%	0.5%	0.0%
広島市安佐北区	0.7%	3.5%	10.3%	41.9%	29.7%	7.4%	3.0%
広島市東区	0.7%	1.1%	2.5%	6.7%	8.3%	23.0%	23.8%
広島市中区	1.1%	3.2%	4.9%	12.0%	17.5%	25.6%	18.3%
広島市南区	0.2%	2.8%	3.4%	6.9%	8.2%	13.2%	23.3%
広島市西区	0.2%	0.0%	0.5%	3.1%	7.5%	7.2%	5.4%
広島市安佐南区	0.4%	1.8%	2.0%	3.8%	13.4%	8.4%	2.0%
広島市内その他	0.2%	0.0%	0.0%	2.2%	2.9%	5.3%	6.4%
庄原市	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
府中町	0.2%	0.0%	0.0%	1.6%	1.7%	2.6%	7.9%
その他	5.0%	5.7%	6.9%	10.9%	8.5%	6.0%	9.4%
対象者数	538	282	203	449	1,524	418	202

問 通勤時の交通手段について、お答えください。【通勤者数 3,616、複数回答】

交通手段	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	6.1%	12.1%	17.2%	28.7%	26.6%	32.5%	25.2%
その他公共交通	5.6%	4.3%	3.9%	10.0%	23.6%	39.5%	30.7%
自家用車	82.5%	88.3%	82.3%	76.8%	58.5%	35.2%	33.2%

2. 沿線住民の移動実態【通勤】

沿線事業所

- 三次・甲田・高陽エリア勤務者は、居住市区町村内で勤めている人が多く、向原・白木エリア勤務者は半数程度である。
- 三次～戸坂エリア勤務者は自家用車利用率が高く、二葉エリアは芸備線利用率が高い。

問 お住まい（郵便番号）についてお答えください。【通勤者数 656】

回答者の勤務エリア	居住市区町村（郵便番号より集計）												対象者数
	三次市	安芸高田市	広島市安佐北区	広島市東区	広島市中区	広島市南区	広島市西区	広島市安佐南区	広島市内その他	庄原市	府中町	その他	
三次エリア	86.4%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	4.9%	162
甲田エリア	8.3%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
向原エリア	0.0%	52.0%	8.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	24.0%	25
白木エリア	0.0%	2.6%	50.0%	15.8%	0.0%	5.3%	2.6%	10.5%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	38
高陽エリア	0.0%	1.3%	73.1%	6.7%	0.4%	0.9%	0.9%	9.4%	0.0%	0.0%	0.4%	3.1%	223
戸坂エリア	1.3%	0.0%	21.9%	29.1%	2.6%	7.9%	6.0%	19.2%	2.6%	0.0%	3.3%	3.3%	151
二葉エリア	0.0%	0.0%	31.1%	22.2%	8.9%	4.4%	6.7%	6.7%	4.4%	0.0%	4.4%	4.4%	45

問 通勤時の交通手段について、お答えください。【通勤者数 656、複数回答】

通勤時の交通手段	回答者の勤務エリア						
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	1.2%	16.7%	0.0%	15.8%	5.8%	9.3%	68.9%
その他公共交通	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	12.6%	11.1%
自家用車	69.1%	75.0%	92.0%	84.2%	59.2%	58.9%	8.9%

2. 沿線住民の移動実態【通学】

沿線住民

- 三次エリアは三次市、向原エリアは広島市内と三次市、白木・高陽エリアは広島市内への通学が多い。
- 向原・高陽エリアは、その他公共交通（他の鉄道路線、バス等）を併用している方も多い。

問 通学先の市区町村名について、お答えください。【通学者数 124（うち中高生61、大学生等36、その他27）】

通学先の 市区町村	回答者の居住エリア						
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
三次市	68.8%	20.0%	18.8%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
安芸高田市	0.0%	20.0%	6.3%	3.6%	2.2%	0.0%	0.0%
広島市安佐北区	0.0%	0.0%	18.8%	39.3%	21.7%	0.0%	20.0%
広島市東区	12.5%	20.0%	12.5%	7.1%	10.9%	25.0%	60.0%
広島市中区	0.0%	20.0%	18.8%	14.3%	10.9%	0.0%	20.0%
広島市南区	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	10.9%	25.0%	0.0%
広島市西区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	25.0%	0.0%
広島市安佐南区	6.3%	20.0%	18.8%	10.7%	8.7%	12.5%	0.0%
広島市内その他	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
庄原市	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
府中町	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	13.0%	12.5%	0.0%
対象者数	16	5	16	28	46	8	5

※回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

問 通学時の交通手段について、お答えください。
【通学者数 124（うち中高生61人、大学生等36人、その他27人）、複数回答】

交通手段	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	75.0%	80.0%	93.8%	75.0%	73.9%	75.0%	40.0%
その他公共交通	18.8%	20.0%	81.3%	32.1%	60.9%	75.0%	60.0%
自家用車	75.0%	20.0%	18.8%	35.7%	17.4%	50.0%	20.0%

※回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

2. 沿線住民の移動実態【通学】

沿線学校

- 三次高校、高陽高校、高陽東高校は、居住市区町村内の通学が多い。
- 向原高校は安佐北区からの通学が多く、広島城北学園は広島市内の他区からの通学が多い。
- 向原高校、広島城北学園は他校と比べて芸備線利用率が高い。

問 お住まいの郵便番号についてお答えください。【通学者数 1,955】

回答者の通学先	居住市区町村（郵便番号より集計）												対象者数
	三次市	安芸高田市	広島市安佐北区	広島市東区	広島市中区	広島市南区	広島市西区	広島市安佐南区	広島市内その他	庄原市	府中町	その他	
三次高校	66.9%	10.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	14.7%	0.0%	3.9%	381
向原高校	7.9%	34.2%	42.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38
高陽高校	0.5%	2.6%	47.7%	13.5%	0.2%	0.2%	0.2%	25.6%	0.2%	0.0%	0.8%	0.5%	665
高陽東高校	0.7%	4.5%	53.7%	12.7%	0.7%	0.4%	0.4%	25.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	268
広島文教大学附属高校	8.3%	8.3%	58.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
広島文教大学	11.1%	3.7%	40.7%	7.4%	11.1%	3.7%	0.0%	7.4%	3.7%	0.0%	0.0%	11.1%	27
広島城北学園	0.4%	0.4%	6.9%	16.5%	10.5%	12.8%	10.1%	17.2%	4.4%	0.2%	5.5%	8.5%	564

問 通学時の交通手段について、お答えください。【通学者数 1,955、複数回答】

交通手段	回答者の通学先						
	三次高校	向原高校	高陽高校	高陽東高校	広島文教大学附属高校	広島文教大学	広島城北学園
芸備線	17.3%	63.2%	13.5%	11.2%	91.7%	51.9%	39.7%
その他公共交通	21.0%	7.9%	15.8%	23.5%	0.0%	44.4%	37.1%
自家用車	44.1%	18.4%	23.3%	13.1%	8.3%	3.7%	6.7%

※広島文教大学附属高校は芸備線通学者のみ調査している

2. 沿線住民の移動実態【食品・日用品の買い物】

沿線住民

- 二葉エリアを除き、居住市町村内への外出が多い。
- 広島駅に近づくほど、自家用車利用率が低く、芸備線を含む公共交通利用率が高い。
- 白木・高陽・戸坂エリアは芸備線利用が2割以上、高陽・戸坂・二葉エリアはその他公共交通利用（他の鉄道路線、バス等）が2割以上と多い。

問 買い物でよく行く場所の市町村名について、お答えください。【総回答者数 8,189】

よく行く場所の市町村	回答者の居住エリア							回答が多かった施設の例
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア	
三次市	70.4%	11.7%	2.6%	0.8%	0.8%	0.7%	0.0%	フレスタ三次プラザ店、サングリーン三次
安芸高田市	6.8%	64.9%	65.4%	4.8%	0.9%	0.7%	0.3%	ゆめタウン吉田、甲田ショッピングセンターパルパ
広島市安佐北区	1.7%	4.2%	9.9%	69.7%	73.3%	2.7%	0.0%	フジグラン高陽、ユアーズ白木店
広島市東区	1.7%	0.0%	0.4%	0.2%	1.7%	75.1%	29.7%	ザ・ビッグ戸坂店、ユアーズ戸坂店
広島市中区	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.3%	0.0%	そごう広島店
広島市南区	3.5%	2.4%	0.7%	1.6%	1.5%	2.0%	5.6%	広島駅・駅ビル
広島市西区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
広島市安佐南区	1.7%	0.0%	0.7%	1.5%	11.6%	5.6%	1.9%	フジグラン緑井
広島市その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
庄原市	1.8%	0.3%	0.2%	0.1%	0.3%	0.4%	0.0%	
府中町	0.2%	0.0%	0.2%	1.1%	1.2%	4.2%	47.7%	イオンモール広島府中
その他	9.2%	13.4%	16.0%	13.6%	2.7%	2.6%	10.6%	ミスターマックス八本松店
対象者数	1,157	695	625	1,302	3,147	720	329	

問 買い物でよく行く場所への交通手段について、お答えください。【総回答者数 8,189、複数回答】

交通手段	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	10.4%	12.8%	15.5%	23.9%	21.5%	21.4%	14.9%
その他公共交通	10.3%	6.5%	7.2%	9.3%	21.4%	20.4%	23.4%
自家用車	85.7%	85.9%	85.0%	80.9%	71.9%	57.2%	55.0%

2. 沿線住民の移動実態【通院】

沿線住民

- いずれのエリアも居住エリア内への外出が多い。
- 広島駅に近づくほど、自家用車利用率が低く、芸備線を含む公共交通利用率が高い。
- 白木エリアは芸備線利用が2割以上、高陽～二葉エリアはその他公共交通利用（他の鉄道路線、バス等）が2割程度と多い。

問 通院でよく行く場所の市町村名について、お答えください。【総回答者数 8,189】

よく行く場所の 市区町村	回答者の居住エリア							回答が多かった施設の例
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア	
三次市	69.9%	9.8%	3.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	市立三次中央病院、重信医院
安芸高田市	7.3%	65.0%	63.2%	5.5%	0.3%	0.3%	0.0%	吉田総合病院、医療法人かどます佐々木医院
広島市安佐北区	0.8%	2.4%	6.4%	65.5%	60.2%	4.3%	0.7%	広島市立北部医療センター安佐市民病院
広島市東区	0.0%	0.3%	0.7%	1.9%	2.1%	45.5%	34.8%	県立二葉の里病院
広島市中区	1.0%	1.1%	2.7%	3.5%	7.3%	13.4%	12.1%	広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院
広島市南区	2.3%	2.7%	2.0%	2.8%	3.4%	9.8%	5.4%	広島大学病院、県立広島病院
広島市西区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	9.4%	永田クリニック
広島市安佐南区	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	5.9%	1.5%	0.0%	原田医院、広島共立病院
広島市その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
庄原市	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
府中町	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.7%	8.5%	マツダ病院
その他	6.5%	9.5%	10.9%	4.2%	1.0%	0.6%	4.9%	中尾医院、東広島医療センター
対象者数	1,157	695	625	1,302	3,147	720	329	

問 通院でよく行く場所への交通手段について、お答えください。【総回答者数 8,189、複数回答】

交通手段	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	6.2%	9.5%	12.3%	20.0%	11.2%	10.1%	8.5%
その他公共交通	8.0%	7.9%	9.4%	12.2%	17.6%	20.7%	19.5%
自家用車	77.5%	80.0%	77.9%	71.0%	58.2%	39.6%	32.2%

2. 沿線住民の移動実態【その他用事】

※金融機関、公共施設、娯楽・レジャー等

沿線住民

- 三次～向原エリアは、居住エリア内の移動に次いで広島市への移動が多い。
- 白木～二葉エリアは広島市内での移動がほとんどであり、特に南区が多い。
- 広島駅に近づくほど、自家用車利用率が低く、芸備線を含む公共交通利用率が高い。
- 向原・白木・高陽エリアは芸備線利用が2割以上、戸坂エリアは3割以上と多い。
- 戸坂・二葉エリアはその他公共交通利用（他の鉄道路線、バス等）が2割以上と多い。

問 その他の用事でよく行く場所の市町村名について、お答えください。【総回答者数 8,189】

よく行く場所の 市区町村	回答者の居住エリア							回答が多かった施設の例
	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア	
三次市	45.5%	11.5%	4.8%	0.9%	0.8%	0.1%	0.6%	サングリーン三次、広島銀行十日市支店
安芸高田市	5.2%	39.0%	36.3%	5.5%	1.1%	1.5%	0.0%	ゆめタウン吉田、広島銀行吉田支店
広島市安佐北区	0.2%	0.9%	7.2%	30.0%	21.1%	1.3%	0.0%	フジグラン高陽
広島市東区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	広島銀行戸坂支店
広島市中区	5.9%	3.6%	3.2%	4.5%	9.8%	12.6%	12.8%	そごう広島店、エディオンピースウイング広島
広島市南区	9.4%	12.6%	13.2%	23.5%	25.6%	36.8%	38.5%	広島駅・駅ビル、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島
広島市西区	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	0.6%	0.4%	0.0%	LECT
広島市安佐南区	1.3%	3.0%	2.4%	3.6%	13.4%	10.9%	0.0%	フジグラン緑井、ラクア緑井
広島市その他	1.1%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	0.0%	ジ・アウトレット広島
庄原市	2.1%	0.3%	0.0%	0.1%	0.3%	0.3%	0.3%	
府中町	2.0%	1.3%	1.4%	3.8%	4.1%	9.2%	19.1%	イオンモール広島府中
その他	11.1%	13.4%	18.4%	11.5%	3.9%	4.0%	9.4%	フジグラン東広島
対象者数	1,157	695	625	1,302	3,147	720	329	

問 その他の用事でよく行く場所への交通手段について、お答えください。【総回答者数 8,189、複数回答】

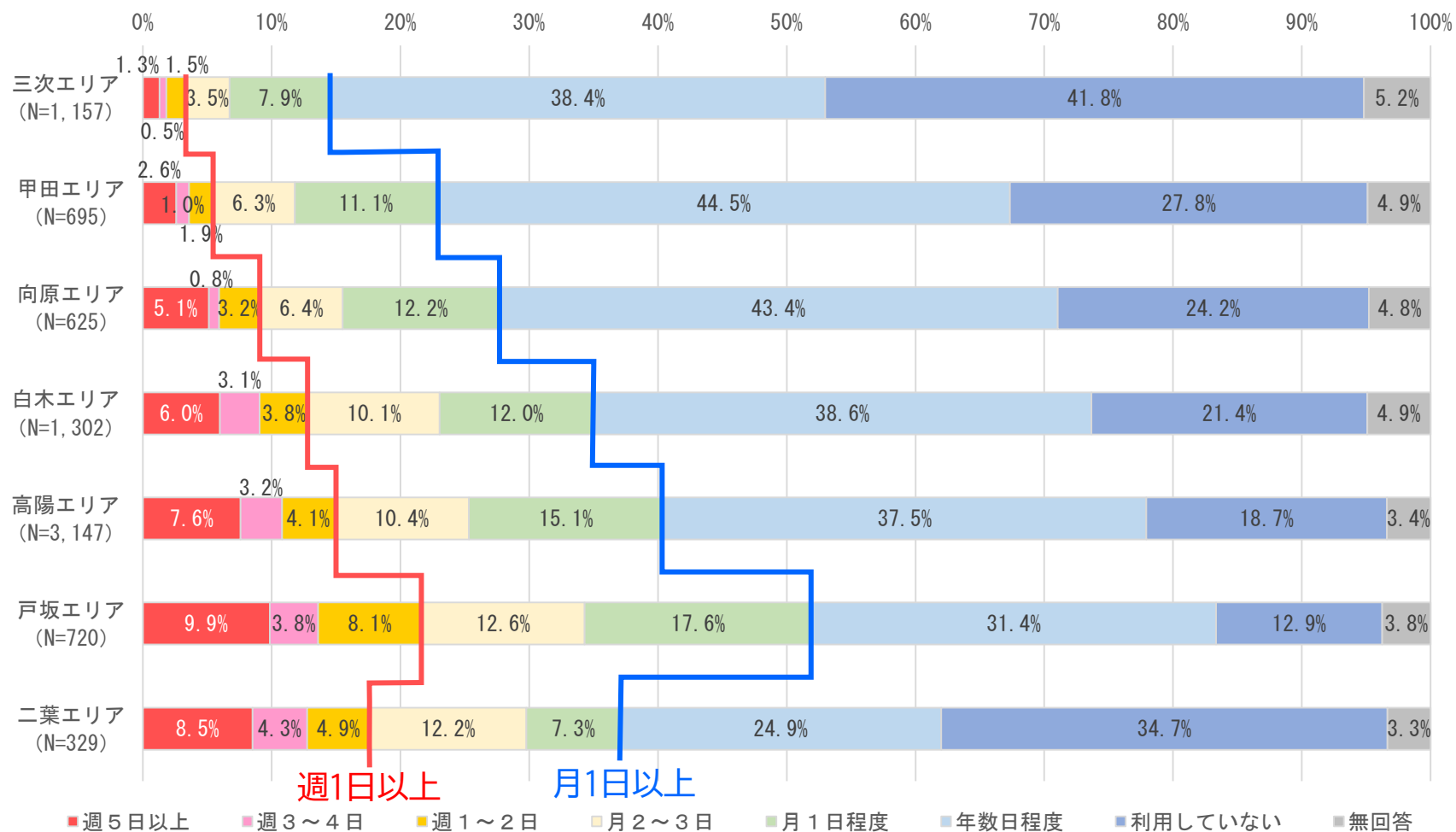
交通手段	三次エリア	甲田エリア	向原エリア	白木エリア	高陽エリア	戸坂エリア	二葉エリア
芸備線	14.0%	19.9%	23.8%	27.0%	25.2%	30.1%	16.7%
その他公共交通	11.8%	7.1%	7.8%	9.3%	19.8%	23.6%	28.3%
自家用車	71.0%	73.2%	72.0%	65.8%	55.1%	45.7%	40.1%

2. 沿線住民の移動実態【芸備線の利用頻度】

沿線住民

- 全体的には、三次エリアから広島駅に近づくほど利用頻度が高い傾向にある。
- 二葉エリアのみ、戸坂エリアや高陽エリアに比べて月1回以上の利用頻度の割合が低い。

問 日頃の芸備線の利用頻度を教えてください。【総回答者数 8,189】



3. 芸備線の移動における改善点

沿線住民

- 全体的に『利用したい時間帯に便がない』『遅延・運休』についての改善要望が多い。
- 白木、高陽、戸坂エリアは『自宅から駅までの移動が大変』についての改善要望が多い。
- 三次、甲田、向原、白木エリアは『時間がかかる』についての改善要望が多い。
- 白木エリアは、『駅に車を停めるスペースが不足している』『駅に待ち時間を過ごしやすい場所がない』についての改善要望が多い。

問 芸備線で移動する際、改善すべきと思っていることはありますか。【芸備線利用者数 5,807、複数回答】

<21項目中の上位10項目を抜粋、強調表示欄は5人に1人以上が「改善すべき」と回答>

芸備線で改善して欲しいこと	三次 エリア N=613	甲田 エリア N=468	向原 エリア N=444	白木 エリア N=959	高陽 エリア N=2,452	戸坂 エリア N=600	二葉 エリア N=214	全体 N=5,807
利用したい時間帯に便がない	48.1%	50.0%	44.6%	63.8%	34.5%	34.7%	38.7%	42.6%
遅延・運休（豪雨や降雪、動物との接触など）	19.4%	22.0%	23.0%	27.1%	23.3%	30.0%	29.4%	24.0%
自宅から駅までの移動が大変	12.1%	15.8%	14.6%	21.0%	26.5%	23.5%	6.4%	21.0%
時間がかかる	49.8%	38.7%	34.0%	23.5%	6.0%	4.0%	6.9%	18.0%
駅に車を停めるスペースが不足している	14.0%	17.1%	12.6%	23.8%	19.5%	12.5%	13.7%	17.7%
駅に待ち時間を過ごしやすい場所がない	19.1%	12.0%	18.5%	21.0%	14.9%	12.3%	17.6%	16.0%
駅で待ち時間を有効に使えない	11.4%	9.8%	8.8%	12.3%	9.8%	9.3%	12.3%	10.2%
車両の乗り心地が悪い	16.8%	10.7%	7.7%	6.2%	8.1%	10.2%	9.8%	9.1%
バスとのダイヤ接続が悪い	5.2%	6.4%	9.7%	12.9%	10.3%	2.7%	2.9%	8.7%
車両内で座れない	4.2%	3.4%	5.6%	3.8%	8.4%	14.3%	16.2%	7.4%

4. 芸備線が利用できない場合の移動手段

沿線住民

- 芸備線が利用できない場合、『自家用車（自分で運転）』で移動する人が多い。
- 三次～白木エリアは『代行バス』、高陽～二葉エリアは『路線バス・コミュニティバス』が多い。
- 三次～高陽エリアは5人に1人（2割）以上が『移動をやめる』と回答している。

問 運休や災害などの理由により芸備線が利用できない場合、どうやって移動しました（します）か。
【芸備線利用者数 5,807、複数回答】

<強調表示欄は5人に1人以上が選択>

芸備線が利用できない 場合の移動手段	三次 エリア N=613	甲田 エリア N=468	向原 エリア N=444	白木 エリア N=959	高陽 エリア N=2,452	戸坂 エリア N=600	二葉 エリア N=214	全体 N=5,807
自家用車（自分で運転）	52.0%	58.1%	55.0%	55.3%	44.2%	36.8%	30.9%	47.5%
路線バス・コミュニティバス	5.7%	7.7%	5.2%	10.5%	44.3%	56.8%	40.2%	29.6%
移動をやめる	22.7%	21.8%	28.4%	25.9%	20.1%	16.7%	16.7%	21.5%
代行バス	21.7%	30.1%	36.0%	36.1%	11.2%	6.7%	4.4%	19.2%
自家用車（送迎）	15.7%	19.0%	25.5%	22.4%	16.7%	15.3%	15.7%	18.3%
タクシー	5.5%	7.1%	6.3%	6.7%	13.8%	19.3%	18.1%	11.3%
徒歩	2.8%	2.4%	1.8%	4.3%	8.0%	11.0%	27.9%	6.9%
高速バス	36.7%	9.4%	0.0%	0.1%	0.3%	0.3%	1.0%	4.9%
自転車	1.3%	1.5%	1.4%	2.7%	3.9%	6.8%	19.6%	3.9%
原付・バイク	0.7%	0.2%	0.7%	2.5%	4.6%	5.2%	4.9%	3.2%
その他	0.7%	0.0%	0.9%	0.8%	1.8%	1.7%	2.9%	1.4%

5. 芸備線の利便性向上に対するニーズ

沿線住民

- 全体的に『自分の利用する時間帯に合うダイヤ』『遅延・運休が少なくなる』のニーズが高い。
- 三次～向原エリアは『所要時間の短縮』のニーズが高い。
- 向原、甲田エリアでは『最終列車の時間が遅くなる』のニーズ高い。
- 白木エリアは『ICOCA利用』や『運行本数の増加』『パターンダイヤ』のニーズが高い。

問 次のような芸備線の利便性向上の取り組みが実施された場合、現在と比べて芸備線の利用頻度は増えると思いますか。【総回答者数 8,189、「利用頻度が増える」と回答した方の割合】

利便性

速達性

快適性

芸備線の利便性向上により 「芸備線利用が増える」と回答した割合	沿線住民アンケート回答者の居住エリア							全体 N=8,189
	三次 エリア N=1,157	甲田 エリア N=695	向原 エリア N=625	白木 エリア N=1,302	高陽 エリア N=3,147	戸坂 エリア N=720	二葉 エリア N=329	
自分の利用する時間帯に合うダイヤができる	47.3%	51.5%	54.2%	57.4%	48.2%	50.4%	42.9%	50.0%
遅延・運休が少なくなる	40.0%	41.5%	43.8%	45.9%	46.8%	53.1%	45.3%	44.9%
最終列車の時間が遅くなる	39.3%	47.8%	50.6%	40.5%	43.9%	43.8%	34.3%	42.8%
パターンダイヤで運行する	36.9%	39.4%	42.2%	48.8%	43.9%	44.3%	36.5%	42.6%
全駅でICOCAが利用できるようになる	39.6%	46.3%	42.6%	54.2%	39.0%	37.8%	40.7%	42.2%
希望する時間帯の運行本数が増える	37.3%	39.9%	41.1%	50.8%	39.3%	43.3%	33.4%	40.9%
よく使う区間の所要時間が5～10分程度短縮される	49.5%	49.8%	54.2%	44.1%	36.0%	29.4%	24.9%	40.5%
新しい車両が導入される	42.3%	39.3%	40.5%	38.2%	40.3%	43.1%	39.5%	40.1%
駅がバリアフリーになる	30.4%	40.4%	42.6%	36.3%	36.0%	31.5%	42.2%	35.8%
自宅付近やよく行く場所の近くに駅ができる	28.7%	29.4%	28.0%	35.4%	38.9%	39.0%	28.3%	34.8%

凡例

~10%	20.0%	30.0%	40.0%	50%~
------	-------	-------	-------	------

6. ダイヤに関するニーズ【沿線住民 30代以下】

沿線住民

- いずれのエリアも「7時台」や「17時台～18時台」のニーズが高い。
- 向原・白木・戸坂エリアは昼間時間帯、向原・二葉エリアは「19～20時台」にもニーズがある。
- 甲田・高陽・二葉エリアでは、「22～23時台」においても一定のニーズが見られる。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 379】

<強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して 欲しい時間帯	三次エリア (N=50)	甲田エリア (N=26)	向原エリア (N=26)	白木エリア (N=49)	高陽エリア (N=148)	戸坂エリア (N=56)	二葉エリア (N=24)
5時台に出発	4%	4%	12%	2%	4%	4%	4%
6時台に出発	12%	19%	27%	8%	18%	27%	29%
7時台に出発	26%	27%	42%	29%	34%	48%	63%
8時台に出発	18%	15%	27%	18%	31%	39%	50%
9時台に出発	12%	19%	19%	35%	9%	16%	21%
10時台に出発	14%	15%	19%	20%	9%	16%	4%
11時台に出発		8%	15%	27%	10%	9%	4%
12時台に出発	6%	4%	12%	8%	11%	16%	4%
13時台に出発	2%	4%	27%	18%	7%	14%	8%
14時台に出発	6%	8%	19%	16%	4%	21%	8%
15時台に出発	2%	4%	27%	14%	5%	14%	4%
16時台に出発	2%	12%	23%	8%	11%	13%	8%
17時台に出発	16%	23%	38%	22%	19%	23%	29%
18時台に出発	18%	23%	50%	20%	21%	21%	46%
19時台に出発	10%	12%	27%	6%	14%	9%	38%
20時台に出発	8%	15%	23%	4%	11%	9%	21%
21時台に出発	10%	12%	15%	4%	8%	11%	13%
22時台に出発	16%	23%	19%	4%	16%	14%	21%
23時台に出発	12%	15%	15%	14%	24%	18%	13%
対象者数	50	26	26	49	148	56	24

6. ダイヤに関するニーズ【沿線住民 40～60代】

沿線住民

- いずれのエリアも「7時台」のニーズが高い。
- 白木エリアは「9時台」、戸坂・二葉エリアは「8時台」のニーズも高い。
- 「18時台」や「22～23時台」においてもエリアによって一定のニーズが見られる。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 1,658】

<強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して欲しい時間帯	三次エリア (N=217)	甲田エリア (N=121)	向原エリア (N=108)	白木エリア (N=311)	高陽エリア (N=668)	戸坂エリア (N=170)	二葉エリア (N=63)
5時台に出発	4%	2%		2%	4%	3%	2%
6時台に出発	12%	13%	7%	9%	14%	11%	8%
7時台に出発	25%	31%	19%	30%	35%	39%	43%
8時台に出発	19%	17%	13%	16%	19%	26%	24%
9時台に出発	17%	12%	19%	27%	10%	16%	14%
10時台に出発	10%	7%	9%	10%	11%	9%	10%
11時台に出発	5%	3%		9%	7%	4%	5%
12時台に出発	5%	4%		5%	6%	9%	5%
13時台に出発	3%	2%		7%	6%	5%	5%
14時台に出発	5%	3%	3%	5%	6%	5%	10%
15時台に出発	5%	4%	6%	7%	4%	5%	5%
16時台に出発	5%	5%	6%	7%	7%	6%	
17時台に出発	9%	7%	7%	13%	16%	11%	6%
18時台に出発	15%	12%	15%	15%	19%	15%	17%
19時台に出発	7%	7%	5%	8%	12%	8%	8%
20時台に出発	5%	3%		5%	10%	9%	6%
21時台に出発	7%		3%	5%	10%	7%	8%
22時台に出発	12%	17%	8%	7%	11%	12%	10%
23時台に出発	7%	11%	6%	9%	13%	18%	8%
対象者数	217	121	108	311	668	170	63

6. ダイヤに関するニーズ【沿線住民 70代以上】

沿線住民

- 三次エリアは「8時台」、甲田・向原・白木エリアは「9時台」のニーズが高い。
- 戸坂・二葉エリアは「8時台～10時台」のニーズが高い。
- いずれのエリアも「19時台以降」のニーズは低い。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 1,169】

<強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して 欲しい時間帯	三次エリア (N=153)	甲田エリア (N=123)	向原エリア (N=118)	白木エリア (N=276)	高陽エリア (N=398)	戸坂エリア (N=78)	二葉エリア (N=23)
5時台に出発					1%		
6時台に出発	3%	6%	3%	2%	5%	5%	4%
7時台に出発	16%	18%	19%	11%	17%	14%	13%
8時台に出発	25%	20%	14%	13%	14%	22%	22%
9時台に出発	16%	23%	26%	40%	18%	17%	26%
10時台に出発	16%	16%	11%	12%	20%	27%	26%
11時台に出発	5%	2%		5%	7%	9%	
12時台に出発	3%	3%	2%	3%	5%	14%	
13時台に出発	6%	2%		7%	5%	10%	
14時台に出発	5%	4%	3%	4%	6%	8%	
15時台に出発	4%	2%	4%	7%	4%	6%	
16時台に出発	2%	5%		3%	3%	6%	4%
17時台に出発	7%	4%	4%	2%	5%	5%	9%
18時台に出発	8%	7%	7%	5%	8%	6%	4%
19時台に出発	1%	2%		1%	3%	5%	
20時台に出発		4%	3%	1%	2%		
21時台に出発	1%	2%			2%	1%	
22時台に出発	3%	5%	4%		3%	3%	
23時台に出発	1%	3%		1%	2%	1%	4%
対象者数	153	123	118	276	398	78	23

6. ダイヤに関するニーズ【勤務者 下り（広島）方面】

沿線事業所

- 回答者数が少ないものの、朝、夕方～夜間のニーズが比較的高いと想定される。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 46】

<最寄り駅・居住地から方面を推定、強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して欲しい時間帯 下り方面 (三次→広島)	勤務先エリア	三次	向原	白木		高陽		戸坂			二葉	
	居住エリア	三次	甲田	甲田	白木	白木	高陽	三次	白木	高陽	高陽	戸坂
5時台に出発		14%							100%			13%
6時台に出発			33%	100%	33%		30%	100%	100%			38%
7時台に出発		57%	67%		100%	50%	40%		100%	38%	38%	50%
8時台に出発		29%	67%		33%		30%			25%	63%	50%
9時台に出発		14%	33%				40%			25%	50%	50%
10時台に出発												
11時台に出発		14%	33%				30%			13%		13%
12時台に出発		14%	33%				20%					25%
13時台に出発		14%	33%				20%					25%
14時台に出発		14%	33%				20%					25%
15時台に出発		14%	33%				30%					25%
16時台に出発		14%	33%				50%			13%		13%
17時台に出発		43%	33%				50%	100%	100%	13%		25%
18時台に出発		43%	33%				50%		100%	25%		38%
19時台に出発		14%	33%	100%			20%		100%	13%		38%
20時台に出発		14%	33%				20%			13%		38%
21時台に出発		14%	33%				20%			13%		50%
22時台に出発		29%	33%	100%			20%			25%	50%	50%
23時台に出発		29%	33%	100%	67%		40%			38%	13%	50%
対象者数		7	3	1	3	2	10	1	1	8	8	2

※1 回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

※2 広島駅・三次駅で乗継ぎ利用が想定される場合、最寄り駅を広島・三次としている

6. ダイヤに関するニーズ【勤務者 上り（三次） 方面】

沿線事業所

- 高陽エリア勤務者は、高陽エリアからの利用、戸坂エリア勤務者は広島駅からの利用が多い。
- 出勤時は朝7～8時台、退勤時は夕方17～18時台（下り方面と想定）のニーズが高い。
- 芸備線沿線の勤務者については、下り方面よりも上り方面のニーズの方が高い。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 87】

<最寄り駅・居住地から方面を推定、強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して欲しい時間帯 上り方面 (広島→三次)	勤務先エリア 居住エリア	三次			向原		白木			高陽			戸坂		二葉	
		三次	向原	広島	白木	広島	高陽	戸坂	広島	高陽	戸坂	二葉	広島	二葉	広島	
5時台に出発			100%							4%	100%				4%	
6時台に出発			100%				100%	100%		8%					15%	
7時台に出発		83%	100%			100%	25%			27%		100%	50%	100%	65%	100%
8時台に出発		33%				100%	25%			23%			50%	33%	23%	100%
9時台に出発		17%				100%			100%	15%					4%	40%
10時台に出発																
11時台に出発										12%				33%		
12時台に出発										12%						
13時台に出発										12%					4%	20%
14時台に出発										12%						
15時台に出発										4%				33%	8%	
16時台に出発						100%				12%				33%	12%	20%
17時台に出発						100%	25%			19%		100%	50%	33%	54%	60%
18時台に出発				50%			50%			15%		100%	33%		35%	80%
19時台に出発			100%				50%			12%		100%	17%		19%	20%
20時台に出発			100%				50%			4%					8%	
21時台に出発		17%	100%							12%						
22時台に出発		17%	100%			50%				8%				33%		20%
23時台に出発		17%						25%		8%				33%		20%
対象者数		6	1	2	2	1	4	1	1	26	1	2	6	3	26	5

※1 回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

※2 広島駅・三次駅で乗継ぎ利用が想定される場合、最寄り駅を広島・三次としている

6. ダイヤに関するニーズ【通学者 下り（広島）方面】

沿線学校

- 高陽高校は、高陽エリア居住者の7時台、白木エリア居住者の9時台、7時台のニーズが高い。
- 高陽東高校は、白木エリアや高陽エリア居住者はほとんどの時間帯でニーズがある。
- 広島城北学園は、朝7時台、夕方15時台～18時台（上り方面と想定）のニーズが高い。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 159】

＜最寄り駅・居住地から方面を推定、強調表示欄は5人に1人以上が選択＞

運行本数が増加して欲しい時間帯 下り方面 (三次→広島)	通学先	向原高校		高陽高校				高陽東高校				広島城北学園			
	居住エリア	三次	甲田	三次	甲田	向原	白木	高陽	甲田	向原	白木	高陽	甲田	白木	高陽
5時台に出発						13%		2%		0%					5%
6時台に出発				33%			14%	4%	50%	25%	20%				19%
7時台に出発		50%	60%			13%	21%	28%	50%	50%	40%	29%		50%	67%
8時台に出発							7%	11%		0%	30%	43%			19%
9時台に出発							29%	2%		0%	20%	71%		50%	10%
10時台に出発								2%	50%	0%	20%	71%			19%
11時台に出発							7%	9%	50%	0%	30%	57%			10%
12時台に出発			20%				7%	4%	50%	0%	40%	43%			19%
13時台に出発								14%	6%	50%	0%	60%	29%		14%
14時台に出発						13%	7%	2%	50%	0%	50%	43%		50%	14%
15時台に出発				67%		63%	7%	2%	50%	0%	50%	43%			38%
16時台に出発			40%		50%	25%	14%	9%	50%	0%	40%	43%			29%
17時台に出発		50%				13%	7%	6%	50%	25%	40%	43%	100%		19%
18時台に出発					50%	13%	14%	6%	50%	25%	40%	43%	100%	100%	24%
19時台に出発								9%	50%	25%	30%	43%		50%	19%
20時台に出発								4%	50%	25%	10%	71%			
21時台に出発								4%		25%	20%	57%			
22時台に出発						13%		6%		50%	20%	57%			
23時台に出発									50%	50%	10%	57%			
対象者数		2	5	3	2	8	14	47	2	4	10	7	2	2	21

※1 回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

※2 広島駅・三次駅で乗継ぎ利用が想定される場合、最寄り駅を広島・三次としている

6. ダイヤに関するニーズ【通学者 上り（三次） 方面】

沿線学校

- いずれの学校も朝7時台のニーズが高く、夕方は15～19時台（下り方面と想定）のニーズがある。
- 三次高校や高陽東高校は、昼間12～13時台（下り方面と想定）のニーズもある。
- 芸備線沿線の通学者については、下り方面よりも上り方面のニーズの方が高い。

問「希望する時間帯の運行本数が増える」場合、何時台に出発する列車が増えてほしいですか。【総回答者数 372】

<最寄り駅・居住地から方面を推定、強調表示欄は5人に1人以上が選択>

運行本数が増加して欲しい時間帯 上り方面 (広島→三次)	通学先	三次高校						向原高校		高陽高校				高陽東高校				広島城北学園	
	自宅最寄り駅	三次	甲田	向原	白木	高陽	広島	白木	高陽	高陽	戸坂	二葉	広島	高陽	戸坂	二葉	広島	二葉	広島
5時台に出発								17%										6%	6%
6時台に出発		13%	10%	50%		50%		17%		2%	3%	7%	9%	6%			29%	25%	35%
7時台に出発		13%	50%	100%		50%		33%		33%	69%	71%	45%	24%		50%	86%	75%	77%
8時台に出発		13%	10%					17%		17%	17%	7%	18%	24%		50%	57%	19%	27%
9時台に出発		25%	5%							4%				18%				6%	6%
10時台に出発			10%					17%		7%	3%			18%				6%	6%
11時台に出発		13%	5%							2%				18%		50%		13%	7%
12時台に出発		13%	45%	50%	100%		100%			2%		14%	9%	24%		50%	14%	13%	12%
13時台に出発		38%	15%	50%						2%				24%			14%	13%	11%
14時台に出発			10%														13%		9%
15時台に出発			15%							2%			9%	12%			29%	19%	26%
16時台に出発		13%	25%			50%	100%	17%	25%		3%	7%	27%	6%	33%		29%	31%	36%
17時台に出発		13%	20%	50%		100%	100%	50%		4%	14%	29%			33%		14%	31%	38%
18時台に出発		13%	20%	50%		50%		17%		15%	3%	14%		12%	33%		14%	19%	33%
19時台に出発			25%	50%						4%	14%	7%	9%	12%	33%		14%	19%	22%
20時台に出発			10%											12%	33%		29%	13%	8%
21時台に出発		13%									3%			12%	33%		29%	6%	4%
22時台に出発			10%							2%				6%	33%	50%	14%	6%	3%
23時台に出発			10%					17%		2%				6%	33%	50%	14%		2%
対象者数		8	20	2	1	2	1	6	4	46	29	14	11	17	3	2	7	16	183

※1 回答者数が10人未満の場合、灰色表示としている

※2 広島駅・三次駅で乗継ぎ利用が想定される場合、最寄り駅を広島・三次としている

6. ダイヤに関するニーズ【芸備線利用の方向】

利用者

- 下深川～矢賀の各駅⇔広島および三次⇔広島の利用者が多い。
- 三次・白木・高陽・戸坂エリアの利用者は、8割～9割程度が広島方面利用である。
- 甲田・二葉エリアの利用者は、三次方面利用が他のエリアに比べて多い。
- 駅別に見ると、志和地～吉田口、白木山、中深川、矢賀は三次方面利用が多い。

平日

問 乗った駅と降りる駅はどちらですか？

乗車\降車	三次	西三次	志和地	上川立	甲立	吉田口	向原	井原市	志和口	上三田	中三田	白木山	狩留家	上深川	中深川	下深川	玖村	安芸矢口	戸坂	矢賀	広島	合計	
三次																							
西三次																							
志和地	16	1				1									1	1	1		2		7	30	
上川立	5				1										1						6	13	
甲立	23	1		1		1	3		1						4	5	4		2	2	37	84	
吉田口	11						1		2			2				1			4		12	33	
向原	12	2			5	1		2	8			2	1		12	12	10	2	2	3	51	125	
井原市	1	1	1				2	3	1						4	1	1	2		1	25	43	
志和口	4					2	5	3		2	4	7		1	10	6	7	4	3	7	66	131	
上三田				1					2						6	1	5	1	1	1	16	34	
中三田	2							4				4			11	2	2	3	1	1	28	54	
白木山						1	2		6			4		1	6		4	1	1	2	22	50	
狩留家	1						2						1	3	11	1	2	2	7	4	74	107	
上深川	2								3	1		1	1		16	8	5	6	8	14	111	176	
中深川	2						3	3	10	4	7	4	8	12		5	3	5	5	9	131	216	
下深川	4			1	1		5	3	11	1	4	3	4	3	4	3	4	11	21	41	445	562	
玖村	5	1	3		4		8		7		4	1	3	5		2		5	6	37	355	446	
安芸矢口	7						2	1	1	2	1	1	2	7	1	6	8		8	41	459	547	
戸坂	12	1			2	2	2				1	1	4	6	4	21	13		8	52	501	630	
矢賀	2		2		4		2	1	9	1		1	3	4	7	37	40	61	71		231	476	
広島	98		8	6	33	7	40	24	39	5	14	15	40	78	90	287	247	472	366	214		2,083	
合計	207	7	33	16	86	25	91	39	108	17	40	36	66	125	188	408	358	590	516	432	2,747	6,135	

広島方面利用

三次方面利用

エリア	駅名	利三次 用比 率	利広島 用比 率	利三次 用比 率	利広島 用比 率
三次	三次	0.00	1.00		
	西三次	0.00	1.00		
	志和地	0.57	0.43	0.07	0.93
	上川立	0.38	0.62		
甲田	甲立	0.30	0.70	0.31	0.69
	吉田口	0.33	0.67		
向原	向原	0.16	0.84	0.16	0.84
白木	井原市	0.12	0.88		
	志和口	0.11	0.89		
	上三田	0.09	0.91	0.13	0.87
	中三田	0.11	0.89		
	白木山	0.26	0.74		
高陽	狩留家	0.03	0.97		
	上深川	0.05	0.95		
	中深川	0.27	0.73	0.09	0.91
	下深川	0.07	0.93		
	玖村	0.10	0.90		
	安芸矢口	0.07	0.93		
戸坂	戸坂	0.12	0.88	0.12	0.88
二葉	矢賀	0.51	0.49	0.51	0.49
広島	広島	1.00	0.00	1.00	0.00

6. ダイヤに関するニーズ【芸備線利用の方向】

利用者

- 休日の利用傾向も平日と概ね同様である。

休日 問 乗った駅と降りる駅はどちらですか？

乗車\降車	三次	西三次	志和地	上川立	甲立	吉田口	向原	井原市	志和口	上三田	中三田	白木山	狩留家	上深川	中深川	下深川	玖村	安芸矢口	戸坂	矢賀	広島	合計
三次		1	21	6	10	5	6		4					1	1		2	9	8	5	245	324
西三次	1				4	3	1											1			1	11
志和地	20									1						1		1		1	9	33
上川立	7				1															1	2	11
甲立	13	1		1		2	1		2						1	2	1				43	68
吉田口	4						2									1				1	12	20
向原	5	1			3	1		1							1	2	2	3	2	2	42	65
井原市							1		5						3	2		1	1	1	15	29
志和口	2				2		1	6		5	1	4		2	8	7	11	5	1	8	57	120
上三田							1								2	2	2			1	14	22
中三田									2			1			2	2	1	1	1	1	19	28
白木山			1				1		4					3	3	3	2	4	2		24	47
狩留家			1											2	10	6	2	2		3	55	81
上深川	1								3	2	3	3	3	4	2	4	4	7	8	6	90	133
中深川					2		2	2	10	1	1	2	9	6	3			4	5	7	89	143
下深川	3	2	1			2	2	3	8	1	2	2	7	4	4	7	7	7	15	36	299	405
玖村	2						4		7	1	1	4	5		1	4		8	9	36	327	409
安芸矢口	6	1				2		1	5	1	1	6	1	3	4	5	10		9	44	419	518
戸坂	6		2		3		2	1	4		2			8	5	18	7	13		66	526	663
矢賀	4			1	1		2	1	2				3	11	4	50	32	55	59		188	413
広島	185	2	5	1	18	9	32	7	55	8	10	27	29	62	63	221	183	387	339	156		1,799
合計	259	8	31	9	44	24	58	22	111	18	20	49	57	102	116	329	266	508	460	375	2,476	5,342

広島方面利用

三次方面利用

エリア	駅名	利三次 用比 率 方面	利広島 用比 率 方面	利三次 用比 率 方面	利広島 用比 率 方面
三次	三次	0.00	1.00		
	西三次	0.09	0.91	0.07	0.93
	志和地	0.61	0.39		
	上川立	0.64	0.36		
甲田	甲立	0.22	0.78	0.22	0.78
	吉田口	0.20	0.80		
向原	向原	0.15	0.85	0.15	0.85
白木	井原市	0.03	0.97		
	志和口	0.09	0.91		
	上三田	0.05	0.95	0.09	0.91
	中三田	0.07	0.93		
高陽	白木山	0.13	0.87		
	狩留家	0.01	0.99		
	上深川	0.09	0.91		
	中深川	0.24	0.76	0.10	0.90
	下深川	0.10	0.90		
	玖村	0.07	0.93		
安芸矢口	0.09	0.91			
戸坂	戸坂	0.11	0.89	0.11	0.89
二葉	矢賀	0.54	0.46	0.54	0.46
広島	広島	1.00	0.00	1.00	0.00

7. 駅周辺のまちづくりに対するニーズ

沿線住民

- 全体的に『鉄道とバスやタクシーの乗継、車の送迎のための駅前広場整備』のニーズが高い。
- 白木・高陽エリアは『駐車場整備』のニーズも高い。
- 三次～向原エリア、高陽エリアは『駅周辺施設』や『駅の待合環境』のニーズも高い。

問 次のような駅周辺のまちづくりの取り組みが実施された場合、現在と比べて芸備線の利用頻度は増えると思いますか。【総回答者数 8,189、「利用頻度が増える」と回答した方の割合】

最寄り駅または移動先の駅に関する取組

最寄り駅に関する取組

駅周辺のまちづくりにより「芸備線利用が増える」と回答した割合	沿線住民アンケート回答者の居住エリア							全体平均 N=8,189
	三次 エリア N=1,157	甲田 エリア N=695	向原 エリア N=625	白木 エリア N=1,302	高陽 エリア N=3,147	戸坂 エリア N=720	二葉 エリア N=329	
自宅最寄り駅に駅前広場が整備され、 鉄道とバスやタクシーの乗継 が便利になる	38.5%	44.0%	43.0%	46.4%	50.0%	44.9%	41.3%	45.8%
自宅最寄り駅に駅前広場が整備され、 車の送迎 がしやすくなる	39.2%	37.8%	37.0%	45.2%	49.3%	46.8%	47.1%	44.8%
最寄り駅に十分な規模の 駐車場 が整備される	34.9%	37.8%	33.0%	45.0%	43.1%	31.1%	25.8%	39.0%
駅の周辺に待ち時間を有効に使える飲食店や商業施設ができる	35.3%	34.7%	37.4%	30.6%	34.3%	28.6%	30.1%	33.3%
駅に待合室や多目的スペースが整備され、待ち時間が快適になる	36.3%	32.9%	32.6%	30.0%	32.4%	28.6%	28.3%	31.9%
自宅⇄最寄り駅、または移動先の駅⇄目的地までの移動手段が充実する	27.4%	25.9%	28.3%	28.9%	32.3%	25.6%	15.5%	28.7%
駅でイベントが定期的実施される	27.7%	26.9%	27.8%	28.0%	21.4%	19.3%	17.9%	24.1%
最寄り駅に十分な規模の 駐輪場 が整備される	13.8%	11.9%	14.7%	15.5%	19.6%	18.8%	24.6%	17.2%

凡例

～10%	20.0%	30.0%	40.0%	50%～
------	-------	-------	-------	------

8. 駅および駅周辺整備のニーズ【最寄り駅に関する取り組み】

- バス・タクシー乗り場に関する駅前広場整備は、高陽エリアの駅のニーズが高い。
- 車の送迎に関する駅前広場整備、駐車場整備は、白木・高陽エリアの駅のニーズが高い。
- 駐輪場整備については、広島市域の特定の駅でニーズがある。

最寄り駅に関する取組が実施された場合「利用頻度が増える」と回答した人の割合を最寄り駅回答者数別に集計

エリア	最寄り駅	回答者数	最寄り駅で実施して欲しい取り組み			
			駅前広場整備 (バス・タクシー乗り場)	駅前広場整備 (車の送迎)	十分な規模の 駐車場整備	十分な規模の 駐輪場整備
三次	三次	558	37.5%	40.7%	34.6%	15.4%
	西三次	145	36.6%	37.2%	31.0%	9.7%
	志和地	262	40.1%	36.6%	35.9%	11.8%
	上川立	127	40.2%	39.4%	37.0%	14.2%
甲田	甲立	471	42.7%	39.1%	36.7%	11.3%
	吉田口	215	46.5%	34.0%	39.1%	13.5%
向原	向原	625	43.0%	37.0%	33.0%	14.7%
白木	井原市	240	45.4%	41.3%	37.9%	12.9%
	志和口	482	48.1%	47.7%	46.1%	16.6%
	上三田	193	44.0%	49.2%	50.3%	20.2%
	中三田	189	44.4%	38.1%	45.5%	12.2%
	白木山	167	47.3%	47.9%	46.1%	15.0%
高陽	狩留家	214	42.1%	43.0%	39.3%	14.0%
	上深川	173	50.3%	45.7%	47.4%	22.0%
	中深川	323	53.6%	56.7%	44.9%	22.0%
	下深川	649	50.1%	47.3%	42.2%	16.5%
	玖村	510	48.8%	41.0%	39.4%	16.1%
	安芸矢口	1,224	50.7%	53.6%	44.6%	23.2%
戸坂	戸坂	720	44.9%	46.8%	31.1%	18.8%
二葉	矢賀	329	41.3%	47.1%	25.8%	24.6%

凡例	50%以上	40%以上	30%以上	赤字：各項目上位5駅
----	-------	-------	-------	------------

8. 駅および駅周辺整備のニーズ【最寄り駅・移動先の駅に関する取り組み】

- 駅周辺施設の整備、待合環境整備は、三次駅のニーズが高い。その他は西三次駅、甲立駅、向原駅、志和口駅、中深川駅、下深川駅などのニーズが高い。
- 二次交通の充実、高陽エリアの駅でニーズが高い。
- 駅でのイベント実施は、三次・白木エリアの特定の駅でニーズがある。

最寄り駅に関する取組が実施された場合「利用頻度が増える」と回答した人の割合を最寄り駅回答者数別に集計

エリア	最寄り駅	回答者数	最寄り駅または移動先の駅で実施して欲しい取り組み			
			駅周辺施設の整備	駅の待合環境整備	二次交通の充実	駅でのイベント実施
三次	三次	558	41.9%	41.9%	25.6%	29.4%
	西三次	145	30.3%	37.2%	27.6%	24.8%
	志和地	262	29.4%	30.2%	29.4%	26.3%
	上川立	127	30.7%	27.6%	29.1%	29.1%
甲田	甲立	471	35.0%	33.1%	23.8%	26.3%
	吉田口	215	33.5%	31.2%	28.8%	27.4%
向原	向原	625	37.4%	32.6%	28.3%	27.8%
白木	井原市	240	32.9%	30.8%	25.4%	30.8%
	志和口	482	31.5%	34.0%	29.9%	31.5%
	上三田	193	28.0%	24.9%	27.5%	22.8%
	中三田	189	27.0%	26.5%	31.7%	20.6%
	白木山	167	31.1%	27.5%	28.7%	28.7%
高陽	狩留家	214	28.5%	29.4%	26.6%	25.7%
	上深川	173	34.7%	27.7%	36.4%	26.6%
	中深川	323	39.0%	37.2%	32.8%	19.8%
	下深川	649	37.0%	34.1%	33.0%	22.3%
	玖村	510	33.9%	32.7%	31.8%	20.6%
	安芸矢口	1,224	32.8%	31.4%	32.7%	19.5%
戸坂	戸坂	720	28.6%	28.6%	25.6%	19.3%
二葉	矢賀	329	30.1%	28.3%	15.5%	17.9%

凡例

50%以上

40%以上

30%以上

赤字：各項目上位5駅

9. 芸備線の利便性向上・駅周辺まちづくりの取り組み効果

- 三次～向原エリアは、利用頻度が『月1日以上』に増加する人が多く、主に買い物や通院、その他の用事による移動で利用者数が増加する可能性がある。
- 白木～二葉エリアは、利用頻度が『週3日以上』に増加する人が相対的に多く、通勤・通学など含む頻度が高い移動で利用者数が増加する可能性がある。
- 取り組み後も利用しない人は三次～向原・二葉エリアで1～2割、白木～戸坂エリアは1割未満である。

問 「利用頻度」が増えると回答した利便性向上やまちづくりの取り組みが実施された場合、どの程度の利用頻度になると思いますか。【総回答者数 8,189、「現状」と「取り組み後」の利用頻度とその差を集計】

買物・通院・
その他の用事など

三次エリア	居住者【全体】			甲田エリア	居住者【全体】			向原エリア	居住者【全体】		
利用頻度	現状	取り組み後	増加割合	利用頻度	現状	取り組み後	増加割合	利用頻度	現状	取り組み後	増加割合
週3日以上	1.8%	5.4%	3.6%	週3日以上	3.6%	6.8%	3.2%	週3日以上	5.9%	9.4%	3.5%
週1日以上	1.5%	7.5%	6.1%	週1日以上	1.9%	8.8%	6.9%	週1日以上	3.2%	8.0%	4.8%
月1日以上	11.3%	34.7%	23.3%	月1日以上	17.4%	41.3%	23.9%	月1日以上	18.6%	37.8%	19.2%
年数日程度	38.4%	32.2%	-6.2%	年数日程度	44.5%	26.9%	-17.6%	年数日程度	43.4%	29.8%	-13.6%
利用しない	41.8%	15.7%	-26.1%	利用しない	27.8%	12.1%	-15.7%	利用しない	24.2%	11.2%	-13.0%

通勤・通学を含む
比較的頻度の高い移動

白木エリア	居住者【全体】			高陽エリア	居住者【全体】		
利用頻度	現状	取り組み後	増加割合	利用頻度	現状	取り組み後	増加割合
週3日以上	9.1%	15.9%	6.8%	週3日以上	10.8%	17.7%	6.9%
週1日以上	3.8%	14.4%	10.6%	週1日以上	4.1%	12.3%	8.2%
月1日以上	22.1%	37.2%	15.1%	月1日以上	25.5%	37.9%	12.4%
年数日程度	38.6%	21.7%	-16.9%	年数日程度	37.5%	22.2%	-15.3%
利用しない	21.4%	6.5%	-14.9%	利用しない	18.7%	7.2%	-11.4%

戸坂エリア	居住者【全体】			二葉エリア	居住者【全体】		
利用頻度	現状	取り組み後	増加割合	利用頻度	現状	取り組み後	増加割合
週3日以上	13.6%	20.7%	7.1%	週3日以上	12.8%	20.4%	7.6%
週1日以上	8.1%	13.5%	5.4%	週1日以上	4.9%	13.1%	8.2%
月1日以上	30.3%	39.0%	8.8%	月1日以上	19.5%	29.5%	10.0%
年数日程度	31.4%	18.3%	-13.1%	年数日程度	24.9%	19.8%	-5.2%
利用しない	12.9%	5.3%	-7.6%	利用しない	34.7%	14.3%	-20.4%

取り組み後も利用しない

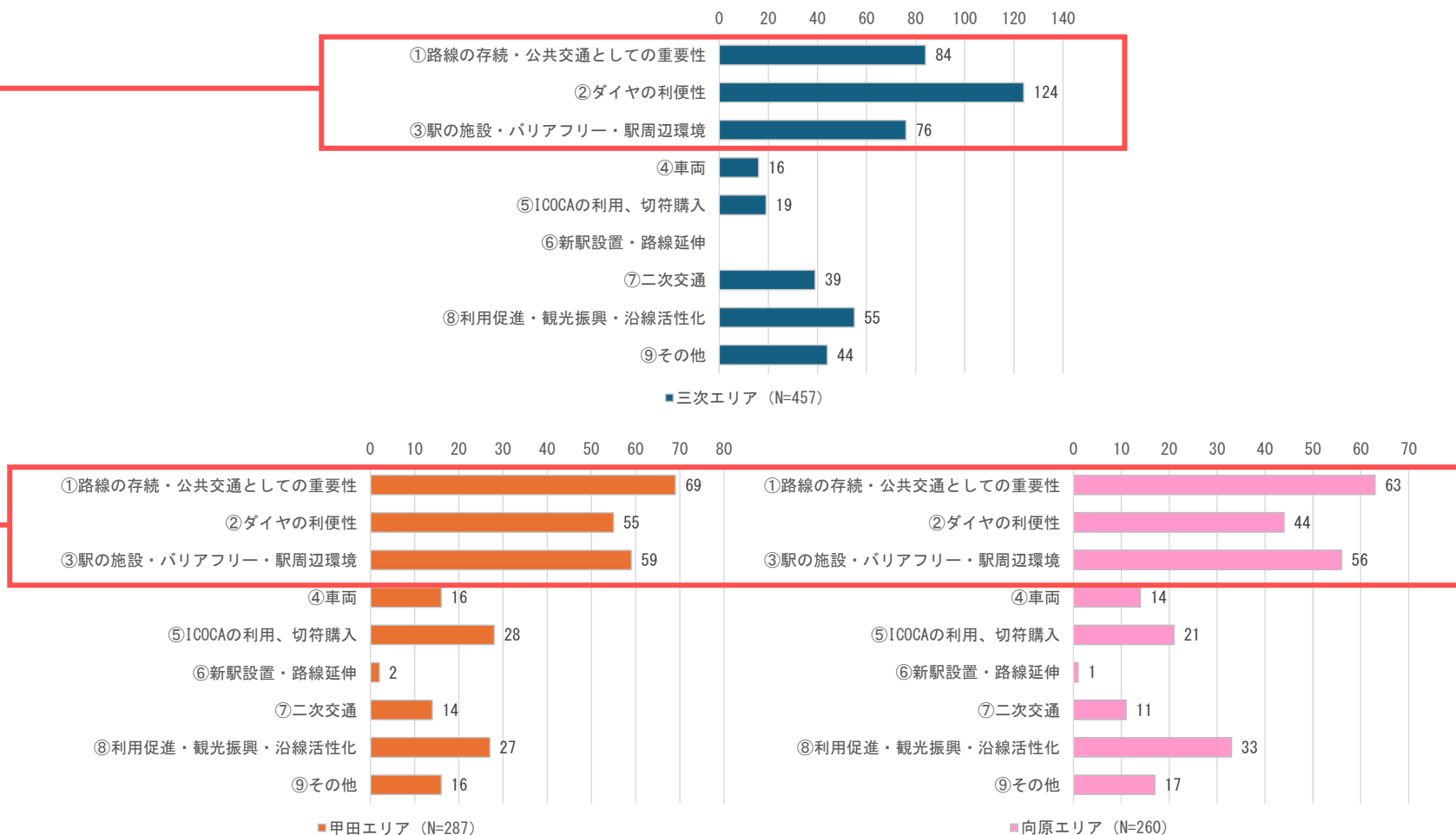
10. 沿線住民の声【分類集計結果】

沿線住民

- 全体的に『①路線の存続・公共交通としての重要性』『②ダイヤの利便性』『③駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境』について、多くの意見が寄せられた。

問 芸備線や芸備線の沿線まちづくりに対するご意見・ご要望等があれば教えてください。【総回答者数 3,286】

主な住民意見



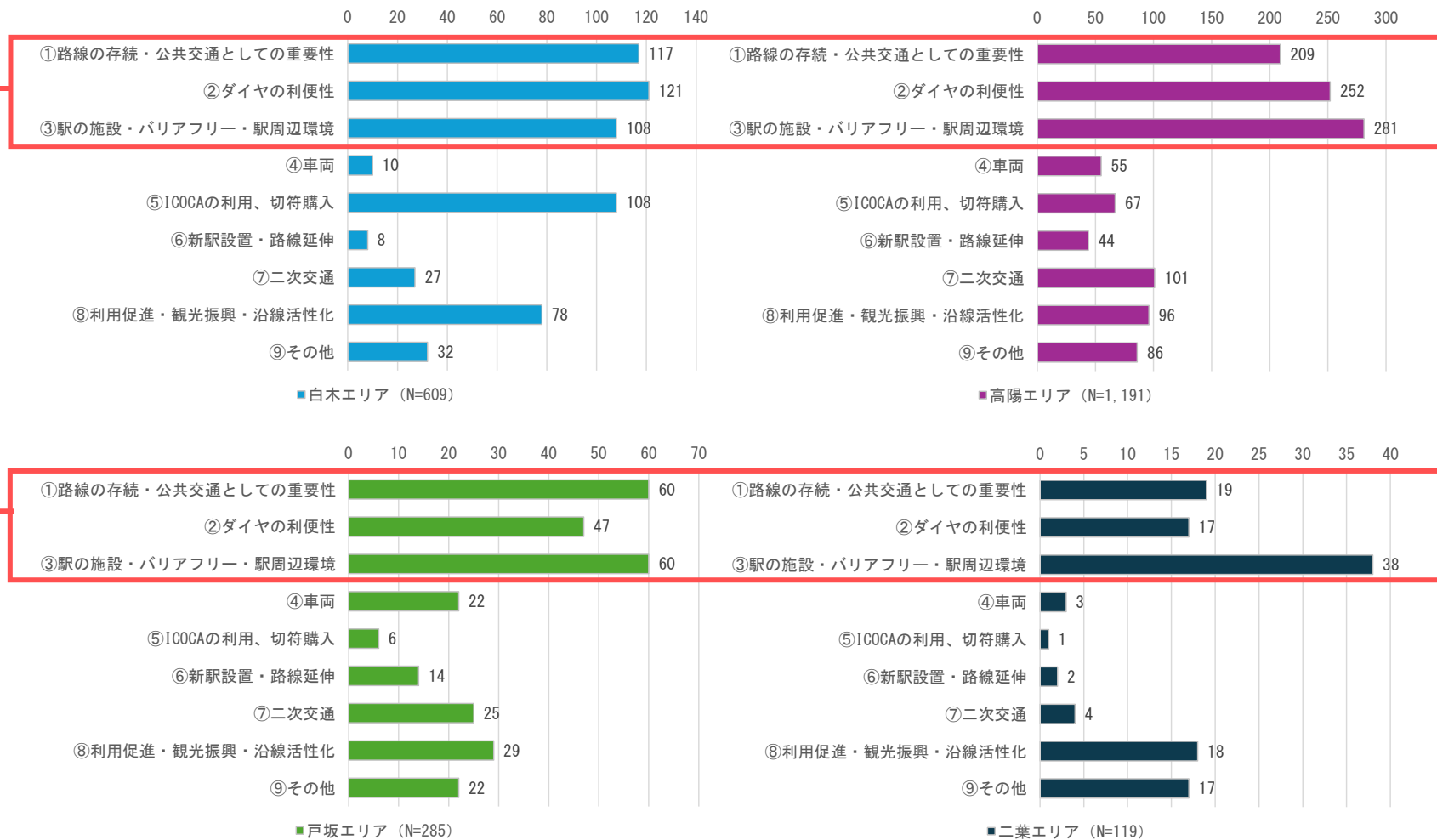
10. 沿線住民の声【分類集計結果】

沿線住民

- 全体的に『①路線の存続・公共交通としての重要性』『②ダイヤの利便性』『③駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境』について、多くの意見が寄せられた。

問 芸備線や芸備線の沿線まちづくりに対するご意見・ご要望等があれば教えてください。【総回答者数 3,286】

主な住民意見



- 多くの意見が寄せられた『①路線の存続・公共交通としての重要性』『②ダイヤの利便性』『③駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境』について、以下のような記述内容が多かった。

<主な意見についてテキストマイニングによる傾向把握>

路線の存続・公共交通としての重要性

- 生活の足（通勤・通学・通院）としての不可欠性
- 高齢者の免許返納後の唯一の移動手段
- 過疎化・人口減少防止のためのインフラ維持
- 赤字理由の反対（公的支援・国鉄時代の役割）

駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境

- 駅周辺の活性化（コンビニ・カフェ・商業施設の誘致）
- パークアンドライド（無料・安価な駅前駐車場の整備）
- バリアフリー化（ホームの段差解消・エレベーター設置）
- 無人駅の管理改善（トイレの清掃・除草・防犯ライト）
- 駅舎の有効活用（コミュニティスペース・イベント広場）

具体的な要望が寄せられた駅

- **バリアフリー・ホームへのアクセス**
 - 上川立、甲立、吉田口、向原、井原市、志和口、上三田、中三田、玖村、戸坂、矢賀
- **駐輪場整備** - 上三田、上深川、玖村、矢賀

ダイヤの利便性

- 運行本数の増加（特に17～18時台・昼の時間帯）
- 広島～三次間の所要時間短縮（1時間以内希望）
- 快速「みよしライナー」の増便・停車駅見直し
- 終電時間の繰り下げ（プロ野球・イベント対応）
- 遅延・運休の抑制（倒木・動物接触・天候対策）

ダイヤの利便性『具体的な時間帯』に関する意見

- **通勤・通学時間帯**
 - 三次着 7・8時台【三次エリア】
 - 広島行 5・6時台【高陽・戸坂エリア】
 - 広島行 7・8時台、快速設定【白木・高陽エリア】
 - 広島発三次行 17・18時台、快速増便【向原～戸坂エリア】
- **昼間の空白時間帯**
 - 三次発広島行 11～13時台【三次エリア】
 - 広島行 9～11時台【高陽エリア】
 - 三次行 11時台【甲田エリア】
 - 広島発三次行(快速設定) 14時台【三次エリア】
- **夜間の時間帯**
 - 広島発三次行 最終を22・23時台に繰り下げ【三次～白木エリア】
 - 広島発22・23時台の増便、最終を24時頃に繰り下げ【高陽・戸坂エリア】

- 多くの意見が寄せられた『①路線の存続・公共交通としての重要性』『②ダイヤの利便性』『③駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境』について、以下のような記述内容が多かった。

<主な意見についてテキストマイニングによる傾向把握>

沿線事業所アンケート

路線の存続・公共交通としての重要性

- 生活・通勤に不可欠な足
- 車窓風景や情緒的価値

ダイヤの利便性

- 運行本数の増加（特に通勤時間帯）
- 終電時間の繰り下げ（22～24時台）
- 快速「みよしライナー」の増便と所要時間短縮
- 新幹線・他路線との乗り継ぎ改善
- 運行間隔の均等化（30～1時間毎）

駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境

- 駅周辺への店舗の誘致
- 無人駅の防犯・有人化要望
- バリアフリー化（エレベーター設置）
- 駅舎の改築・トイレの美化
- 待合室の空調整備

沿線学校アンケート

路線の存続・公共交通としての重要性

- 廃線回避の切実な要望
- 通学・遠出に必須の交通手段
- 目的を明確にした収支改善対策

ダイヤの利便性

- 運行本数の増加（特に朝夕・1時間に一本以上）
- 遅延・運休対策と迅速な情報提供
- 快速停車駅の拡大（中深川等）

駅の施設・バリアフリー・駅周辺環境

- 待合室の拡充・空調整備
- 商業施設・カフェ・売店の設置
- トイレの美化・男女別化
- 駅周辺の街灯増設・治安向上

11. まとめ【ダイヤに関するニーズ】

沿線住民

沿線事業所

沿線学校

利用者

- 朝の通勤時間帯に下り（広島）方面へのダイヤに関するニーズが高い。一方で、上り（三次）方面へのダイヤに関するニーズも一定数ある。
- 夕方には上り（三次）方面へのダイヤに関するニーズが高い。
- 夜間の上り（三次）方面へのダイヤに関するニーズが一定数ある。

時間帯	三次市 (三次エリア)	安芸高田市 (甲田・向原エリア)	安佐北区 (白木・高陽エリア)	東区 (戸坂・二葉エリア)
朝	7時台 広島方面快速(通勤) 7時台 三次方面(通勤通学) 8時台 広島方面(高齢者)	6~8時台 広島方面快速(通勤) 9時台 広島方面(高齢者) ※甲田エリア 7時台 三次方面(通勤) 9時台 三次方面(高齢者)	7・8時台 広島方面(通勤) 7・8時台 三次方面(通勤) 9時台 広島方面(通勤) ※白木エリア 9時台 広島方面(高齢者) ※高陽エリア 7時台 三次方面(通学)	7・8時台の広島方面(通勤) 7・8時台 三次方面(通勤) 6~8時台 三次方面(通学) 9時台 広島方面(高齢者)
昼間	11~13時台 広島方面 14時台 広島発快速	※向原エリア 13・15・16時台 広島発	※白木エリア 10・11時台 広島方面 13~15時台 三次方面(通学) ※高陽エリア 12・13時台 広島方面(通学)	10時台 広島方面(高齢者) 14時台 広島方面
夕方	17~18時台 広島発快速	17~18時台 広島発快速 ※甲田エリア 17~18時台 三次発広島方面 ※向原エリア 19・20時台 広島発	17~18時台 広島発	17~18時台 広島発 ※二葉エリア 19・20時台 広島発
夜間	22・23時台 広島発最終列車 (会食、野球観戦等の帰宅)	22・23時台 広島発最終列車 (会食、野球観戦等の帰宅)	22・23時台 広島発 (会食、野球観戦等の帰宅) 24時頃 広島発	22・23時台 広島発 (会食、野球観戦等の帰宅) 24時頃 広島発

※文字の色は引用したアンケート種別と対応している

1 1. まとめ【芸備線の利便性向上に関するニーズ】

沿線住民

- エリア共通で「利用しやすいダイヤ」「安定輸送」の利便性に関するニーズが高い。加えて、三次～白木エリアでは「ICOCA利用」が求められている。
- 三次～向原エリアは「所要時間短縮」「新しい車両」の速達性に関するニーズが高い。
- エリア共通で「新しい車両」の快適性に関するニーズが高い。加えて甲田・向原・二葉エリアでは、「駅のバリアフリー化」が求められている。

分類	三次市 (三次エリア)	安芸高田市 (甲田・向原エリア)	安佐北区 (白木・高陽エリア)	東区 (戸坂・二葉エリア)
利便性	利用しやすいダイヤ 安定輸送 ICOCA利用	利用しやすいダイヤ 安定輸送 ICOCA利用	利用しやすいダイヤ 安定輸送 ICOCA利用(白木エリア)	利用しやすいダイヤ 安定輸送
速達性	所要時間の短縮	所要時間の短縮		
快適性	新しい車両	新しい車両	新しい車両	新しい車両 駅のバリアフリー化 (二葉エリア)

11. まとめ【駅および駅周辺整備に関するニーズ】

沿線住民

- 駅のアクセス性について、全体的に「駅前広場」や「駐車場」のニーズが高い。広島市域では特定の駅で「駐輪場」や「二次交通」のニーズもある。
- 駅の快適性については、全体的には「駅周辺施設」のニーズが高い。また三次～高陽エリアでは「待合環境」のニーズも高い。

分類	三次市 (三次エリア)	安芸高田市 (甲田・向原エリア)	安佐北区 (白木・高陽エリア)	東区 (戸坂・二葉エリア)
駅の アクセ ス性	駅前広場	駅前広場	駅前広場	駅前広場
	駐車場	駐車場	駐車場	駐車場
			駐輪場	駐輪場
			二次交通	
駅 での 快適 性	駅周辺施設	駅周辺施設	駅周辺施設	駅周辺施設
	待合環境	待合環境	待合環境	
	駅でのイベント		駅でのイベント	